

《 幹事報告 》 坂本武司 幹事

- ② 地区より「2024 学年度ロータリー米山記念奨学会 奨学生オリエンテーション/カウンセラー研修会/確約宣誓式(旧入学式)」案内が届いております。
日時・場所：4月7日(日) 13:00~15:45、和歌山 JAビル2階 和 ABC
カウンセラー 山田会員、ご出席よろしくお願い致します。
- ③ 4月21日(日)10:00~16:00 は2024-25年度のための地区研修協議会が和歌山大学で開催されます。各部門の委員長様 お忙しいとは存じますが、ご出席よろしくお願い申し上げます。
- ④ 来週(4/3(水))の例会は12:30~と時間・場所変更となっております。
場所は和歌山城公園 二の丸庭園でのお花見例会です。お弁当はアバローム紀の国のお花見弁当です。皆様のご参加、よろしくお願いいたします。
雨天の場合は12:30~アバローム紀の国で例会を行います。

《 ニコニコ箱報告 》 平 平治 副会計

- 塩崎君：東南育英会奨学生の皆様 発表宜しくお願いします。
溝落君：姉妹クラブ委員会より「熊本東南 RC40 周年記念式典」の発表をさせていただきます。
坂本君：幹事職 残り3ヶ月がんばります。
土屋君：西様 田中様 ご卒業おめでとうございます。それぞれの目標に向かって頑張ってください。向陽高校の皆様 本日はよろしくお願い致します。
中谷君：お世話になります。
中君：ニコニコへ
本人お誕生日お祝い：鯨坂君。
配偶者お誕生日お祝い：太田君。
結婚記念日お祝い：登立君。



《 ローターリー財団 》

- 土屋君：東支部少年野球 開会式・閉会式、ご出席ありがとうございました。
おかげさまで無事終わりました。



♪ 3月結婚記念日お祝い♪
♪おめでとうございます。♪



♪ ソング斉唱 ♪
「花になろう鳥になろう」
「結婚記念日の歌」
鯨坂ソング副委員長



《 委員会報告 》

姉妹クラブ委員会 委員長 溝落和作



熊本東南ロータリークラブ創立 40 周年記念式典が 4 月 12 日-14 日に開催されます。本日現在 29 名の参加となっております。ご参加いただきます皆様 ありがとうございます。

4 月 12 日(金) 伊丹空港行きバスは JR 東口 セブンイレブン付近に停車しています。11 時出発となっておりますので、皆様遅れずにお集まりください。よろしく願いいたします。

第 4 回 IDM テーマ発表 ロータリー情報・規定委員長 山田さち子



テーマ：第 3 回 IDM 「例会出席率を高めるための討論会」で発表頂きました案での実行について

各班のリーダー様 大変貴重なご意見を頂きました。せっかくの意見を討論だけに終わらせず、一つでも二つでも実行に移していただけたらと思います、幾つか例に挙げてみました。

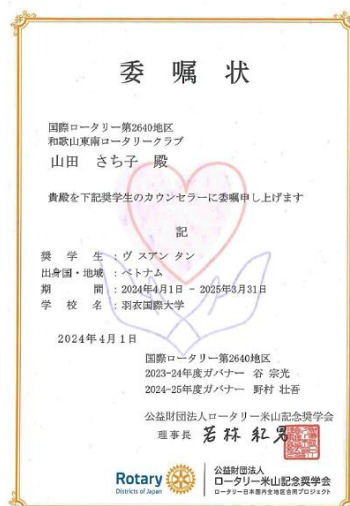
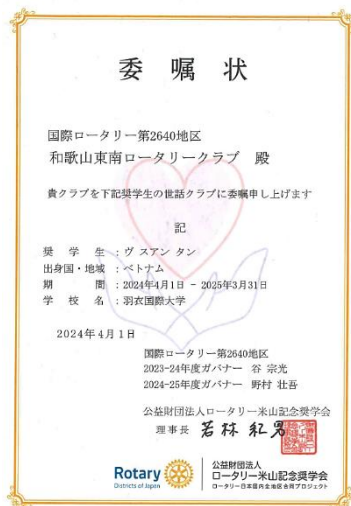
- ◆例会を楽しくなるようなプログラムを作る
- ◆月に一度は例会場を変えてイベント例会を推進する
- ◆卓話時間を減らして雑談、食事の時間を多くとる
- ◆皆様の携帯メールアドレスを事務局に送り登録し、例会前日に登録アドレスに一斉に事務局から例会のお知らせメールを送る

テーマを各班で纏めて頂いて、5 月 15 日(水) 12:30~の例会にて発表をお願いいたします。発表頂きました原稿を週報に掲載させていただきますので、当日お渡しいただくか、メールまたは FAX にて事務局までお送りください。よろしくお願い致します。

各リーダー様には IDM 開催場所・時間を事務局までお知らせ頂きますようお願いいたします。皆様にメイクアップのお知らせとしてインフォメーションに掲載させていただきます。よろしくお願い申し上げます。

《 委嘱状授与 》

2024 学年度米山奨学生 「世話クラブ 和歌山東南 RC」
「カウンセラー 山田さち子会員」



東南育英会奨学生「1年間の学生生活報告」

和歌山県立向陽高等学校 校長先生、奨学金担当先生、奨学生 5名

和歌山県立向陽高等学校 校長 松本泰幸先生



みなさん、こんにちは。向陽高等学校校長の松本泰幸と申します。和歌山東南ロータリークラブの皆様には、平素から勉学の励みとなるご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、向陽高校はどんな学校かと問われると、私は「夢の実現に向かってひたむきに努力する生徒を、情熱をもった教職員がしっかり鍛える教育を実践しています。」と答えています。

今年度の卒業生の国公立大学の合格状況は、東京大学1名、京都大学3名を含め、東北大学、名古屋大学、大阪大学などのいわゆる旧帝大に15名、地元の和歌山大学に40人以上が合格するなど、現時点で学年の6割に当たる160人あまりが合格しています。また、クラブ活動においては、陸上部の選手がインターハイと国民体育大会でいずれも全国第4位に入賞したほか、ロボットの全国大会で優勝し、フランスのボルドーで行われた世界大会に出場し、第4位の成績を取めた物理部の生徒たちもいます。

本校の生徒たちの夢や希望はそれぞれ異なりますが、どの生徒も自らの夢の実現に向け、日々、努力を重ねています。本日、出席しております3年生の2人も、無事、国公立大学の合格を勝ち取ることができました。この2人が夢や希望を失わずに最後まで頑張れたのは、皆様のご理解とご支援のおかげであります。本当にありがとうございます。今後とも、向陽高校の生徒たちにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、和歌山東南ロータリークラブの益々のご発展と会員各位の益々のご健勝を祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

向陽高等学校 3年

東南ロータリークラブの皆様、3年間奨学金をご支援いただき本当にありがとうございました。頂いた奨学金は参考書の購入や模試の費用に使わせていただきました。今年は受験生ということで、授業で共通テストの演習をしたり毎月模試を受けたりと、大学受験に向けて必死に勉強した1年となりました。その結果、無事に和歌山大学の観光学部に合格することができ大変嬉しく思います。観光学部では、観光業で必要とされる知識や技術を学んだり、観光地に関する研究を行ったりするそうです。そのようなことを大学4年間を通して学ぶことで、和歌山県の観光をもっと盛り上げたいと考えています。また、将来は和歌山県で就職し、よりよい和歌山県にするために働きたいと考えており、観光学部で学ぶことはとても役に立つと考えています。

高校3年間で学んだことを大切に、4月からの大学生活でも勉学に励み、夢に向かって頑張ります。3年間本当にありがとうございました。

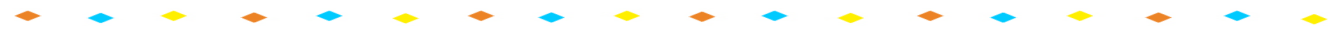
向陽高等学校 3年

東南ロータリークラブの皆様、今年度も厚いご支援大変ありがとうございました。皆様に頂いた奨学金は、受験料納入などに活用させて頂きました。重ねて感謝申し上げます。

さて、私は今年度受験生として、仲間と共に勉強に励みました。毎日できるだけ勉強時間を確保できるよう、勉強中心の生活をしていました。共通テストが間近に迫っていた12月辺りからは、朝少し早く起きて勉強したり、学校の休憩時間や電車の移動時間など、少しの時間も勉強に充てたりするようになっていました。私なりに、精一杯努力したつもりでしたが、いざ本番を終えてみると、結果はあまり良いものではありませんでした。共通テストの点数が第1志望の神戸大学のボーダーに若干届いておらず、その大学を受けるのは厳しい状況でした。そのような事実と直面した時、私は悩みました。諦めたくない、でも落ちたらどうしようという葛藤がありました。最終的に私は、母の反対を押し切り、神戸大学を受けることにしました。母は判定の良かった和歌山県立医科大学に変更して欲しいと私に話していましたが、私自身、ここで諦めたら後悔すると思いました。母とぶつかり、様々なことにも思い悩みました。

しかし、最終的に私のことを応援してくれた母を初めとする周囲のサポートがあったからこそ、私は全力を出し切ることができました。結果、神戸大学は不合格でした。しかし、後期で受験した和歌山県立医科大学に無事合格することができ、自身でも満足のいく結果となりました。私はこの受験で、諦めずに頑張った経験が人生の糧となることを強く感じました。大学入学後は、4年間看護学を学び、立派な看護師になることを目標に頑張りたいと思っています。

最後になりますが、改めて、3年間のご支援、本当にありがとうございました。皆様のご支援は、私の学業を大きく支えてくれました。これからも皆様の期待に応えられるよう、学びを深めてゆきたいと思っています。



■ 向陽高等学校 2年

この度は、奨学金のご支援をいただき、誠にありがとうございます。奨学金のご支援のおかげで、学業に専念することができています。

私は2年生になる少し前から、地域の生活に貢献できるような仕事に就きたいと考えており、どのような種類の仕事があるのか、この1年間で色々な人のお話を聞かせていただきました。その時に警察事務職員という仕事を知って、その仕事に興味を持ちました。落とし物を取り扱ったり、職員の給料を管理したり、免許更新など、幅広い仕事をこなす職業だと知り、警察事務職員になりたいと思うようになりました。だから、警察事務職員として採用されるように採用試験に向けての勉強を今はしています。公務員試験の講座や模擬試験を受けに行ったり、テキストや問題集を買ったりして勉強しています。

来年度は、9月頃に1次試験があるので、気を緩めずに勉強していこうと思っています。また、その後の2次試験では面接があるので、それに向けての練習も1次試験が終わってから始めようと思います。これから、社会人として自立できるように、より一層努力し続けます。

改めて、奨学金を提供して下さった方々に心から感謝しています。ありがとうございます。



■ 向陽高等学校 2年

東南ロータリークラブ様、いつも温かいご支援ありがとうございます。

この度は、お招きいただいたにもかかわらず、所属している陸上競技部の高知県合宿と重なってしまい、残念ながら参加することができませんでした。大変申し訳ございません。来年、このような機会があれば是非参加させていただきたいと思います。3月に入り、3年生の先輩方が卒業し、自分たちが最高学年になる実感が湧いてきました。大学入学共通テストまで1年を切り、不安が募る毎日ですが、東南ロータリークラブ様のご支援のおかげで塾に通い始めることができました。少しずつですが、受験に向けてのモチベーションが上がっています。しかし、世の中には戦争や災害などで勉強がしたくてもできない環境に置かれている同世代の方たちが多くいます。私がいま勉強できるということを当たり前と思わず、感謝の気持ちを持ち続けなければならないと改めて感じました。私は小さい頃から看護師という職業に憧れており、進路は和歌山県立医科大学保健看護学部を目指しています。今はまだ合格レベルに達していませんが、これからの1年、悔いが残らないよう自分ができることに精一杯取り組んでいきたいです。また、勉強面だけでなく、人として成長するためにも“誰からも応援される受験生”をモットーに邁進していきます。これからもどうぞよろしくお願い致します。



■ 向陽高等学校 1年

東南ロータリー様、いつも私が充実した高校生活を送ることができるよう、サポートしていただきありがとうございます。

高校生になってすぐの時には、たくさんの不安がありました。勉強にはついていけるのか、友達ができるのか...。しかしゆっくりですが慣れていき、部活動や勉強により集中して取り組めるようになりました。私は吹奏楽部に所属しているのでとても忙しく、勉強との両立が大変な時もありました。ですが、放課後の勉強時間が少ない分、普段の授業を集中して参加することを意識してきたこともあり、年に3回行われる模試では偏差値を少しずつ上げることができています。ロータリー様の奨学金をいただいて部費や希望者模試などのお金を払うことができました。本当にありがとうございます。

2年生になると今よりも学習内容が難しくなると思いますが、普段の授業や出された課題に集中して取り組み、成績や模試の結果を上げていきたいです。また2年生の間に志望校を定めて3年生での進路実現に向けて頑張っていきたいです。

これからもご支援よろしくお願いします。

向陽高等学校 1年

東南ロータリークラブ様いつも温かいご支援をいただき本当にありがとうございます。

1年間の学校生活報告をさせてもらくと、この1年間で僕は様々なことにおいて成長できたと思います。具体的には、まずは友情関係です、入学したての際は友達というのは中学校が同じだった子たちだけでした。しかし向陽高校では様々なイベントがあり、それを通して親睦を深めることによって、今となっては同じクラスの子たちだけでなく違うクラスの子達とも仲良くなる事が出来ました。次に、勉強面です。特に模試では7月の際から比べると前回の1月の模試では偏差値が約5ほど上がっています。これも東南ロータリークラブ様のご支援で学校を快適に暮らせているおかげです。来年度の目標としましては、いろいろなことに挑戦していきたいと思っています。例えば、英検などの資格をたくさん取っていきたくと思っています。他にはいきたい大学を決めたいと思います。今までは後からでもいいだろうと思っていたのですが、兄や向陽高校での学年アゼンブリーなどで志望校の決定の大切さを知ったので、すぐに決めなければと思ったからです。これからの1年というのはすごく大事であると聞いているので、来年度は今年度以上の力で過ごしたいです。

これからもどうぞよろしくお願いします



クラブからの「卒業祝」を
3年生 2名に贈呈



「第39回和歌山東南ロータリークラブ旗争奪野球大会 閉会式」

日時 3月17日(日) 13:00～ 北島A面グラウンド

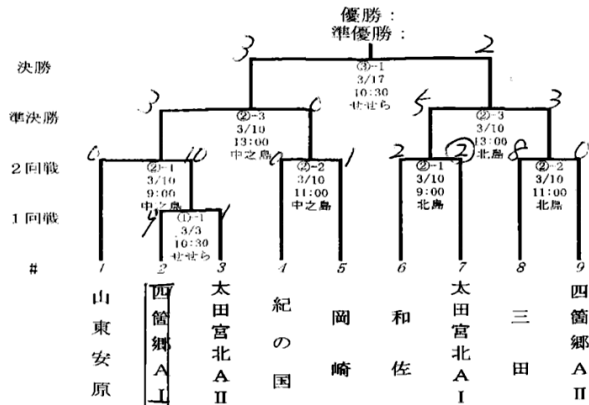
参加者 塩崎会長、坂本幹事、土屋青少年奉仕委員長、辻本会員、中曾会員、山田会員、奥村会員





第49回軟式野球連盟学童部東支部新人戦 兼 第39回東南ロータリークラブ旗争奪学童野球大会

【A級】



各球場への駐車制限
選手・指導者用 5台
審判員用 1台 計6台
厳守してください！！

審判割り当て

- ・1日2試合・・・1⇔2
- ・1日3試合・・・1⇒2⇒3⇒1
- ・1日変則W・・・1⇔2、3は1、2の負けチーム
- ・決勝は学童部割り当て審判員

C級
3/3 四箇郷19-1岡崎 ・ 山東安原3-2三田宮
3/3 四箇郷10-2三田宮 ・ 岡崎0-11山東安原
3/7 四箇郷 4-2山東安原・岡崎0-14三田宮

会期：3月3日(日)・10日(日)・17日(日) 予備日20日(水祝)
開会式：3月3日(日)9時～ せせらぎグラウンド (集合8時45分)
閉会式：3月17日(日)13時(予定) 北島グラウンド

- 球場名
- ・せせらぎ 四箇郷せせらぎグラウンド
 - ・せせ鉄 せせらぎ公園鉄塔側
 - ・中之島 中之島グラウンド
 - ・北島 北島球場A面
 - ・岡崎 岡崎小学校

【C級】

審判は本部チームが観審になります。C級は5点ゲームになります

No.	チーム名	四箇郷	岡崎	山東安原	三田宮	勝	分	負	得	失	差	順位
1	四箇郷		3/3 10:30 せせ鉄 第1試合	3/17 9:00 安原 第1試合	3/10 9:00 三田宮 第1試合	0	0	0	0	0	0	9
2	岡崎	3/3 10:30 せせ鉄 第1試合		3/10 9:00 岡崎 第1試合	3/17 9:00 岡崎 第1試合	0	0	0	0	0	0	0
3	山東安原	3/17 9:00 安原 第1試合	3/10 9:00 岡崎 第1試合		3/3 11:00 三田宮 第1試合	0	0	0	0	0	0	0
4	三田宮	3/10 9:00 三田宮 第1試合	3/17 9:00 岡崎 第1試合	3/3 11:00 三田宮 第1試合		0	0	0	0	0	0	0

市内9RC インターシティミーティング (IM) ホスト：和歌山中 RC

日時・場所：3月17日(日) 13:00～、アバローム紀の国

第1部 基調講演「和歌山市の未来」 和歌山市長 尾花正啓様

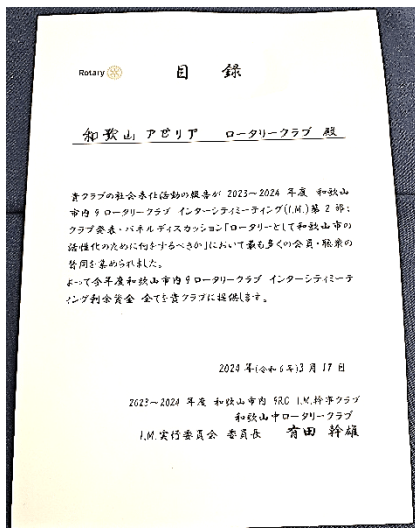
第2部 クラブ発表・パネルディスカッション 当クラブ 発表者・登壇者 寺下会員



ソング斉唱 赤在会員
「君が代」「奉仕の理想」







「和歌山アゼリアRC」
 (投票により決定)
 IM余剰金を提供クラブに

わかやま新報 HPに掲載されました 2024年3月22日(金)

和歌山市の活性化を考える 9RCが意見交換

24年03月22日 06時58分[社会]

和歌山市内の9ロータリークラブ(RC)が一堂に集い、地区の未来や今後の奉仕活動について話し合うインターシティミーティング(IM)が17日、市内のアパローム紀の国で開かれた。尾花正啓市長を迎え、「ロータリーとして和歌山市の活性化のために何をすべきか」をメインテーマに、活発に意見を交わした。

和歌山中RC(戒敬史会長)がホストクラブとなって開催。和歌山青年会議所、和歌山東南ローターアクトクラブ、慶風高校インターアクトクラブを招き、約160人が参加した。

第1部では、尾花正啓市長が「和歌山市の未来」を演題に基調講演。市の課題を挙げ、経済や観光、防災、子育て支援など、現在進める取り組みを紹介した。

第2部では、9クラブの代表者が社会奉仕活動の予定や方針を発表。内川を中心とした水辺空間の魅力創出、和歌山城や周辺施設の整備、地域防災の強化、児童養護施設の子どもたちの支援など多岐にわたる奉仕活動について紹介した。クラブ単体では予算規模も限られるため、今後は9クラブ合同の奉仕活動を増やしてはどうかという提案も盛り込まれた。

市長を交えた9クラブ代表者によるディスカッションでは、イベントに関して、一点集中的に力を入れてほしいという意見が上がり、尾花市長は「とても大事なこと。和歌祭や港まつり、紀州おどりなどがあるが、県外から人を呼び、できれば宿泊を伴うイベントにしなければと思っている」とし、これまで各団体との調整で日程の発表が直前になってしまうことが多かったが、今後は開催までに余裕を持って広報できるよう進めているとした。

RCからは、市と9RCが定期的に奉仕活動に関する会合を開いて情報共有することや、全国からの集客を目的に、RCの情報網を生かした魅力発信などを提案。尾花市長は「大変ありがたい。和歌山市が弱い県外への広報など、ぜひ一緒にやらせていただきたい」と応じた。

各クラブの提案に対して賛同を募る投票も実施。和歌山アゼリアRCが選ばれ、IM予算の余剰金が提供された。



尾花市長と9RCの代表者が意見を交わした

和歌山市内9RCインターシティミーティング
(ホスト 和歌山中RC)
わかやま新報に紙面掲載されました。
2024年3月22日(金)



尾花市長と9RCの代表者が意見を交わした

まちの活性化を考える

9RCが市長迎え意見交換

和歌山

和歌山市内の9ロータリークラブ(RC)が一堂に集い、地区の未来や今後の奉仕活動について話し合うインターシティミーティング(IM)が17日、市内のアバローム紀の国で開かれた。尾花正啓市長を迎え、「ロータリーとして和歌山市の活性化のために何をすべきか」をメインテーマに、活発に意見を交わした。

和歌山中RC(戎)敬史会長がホストクラブとなって開催。和歌山青年会議所、和歌山東南ロータリークラブ、慶風高校インターアクトクラブを招き、約160人が参加し、取り組みを紹介し

た。第2部では、9クラブの代表者が社会奉仕活動の予定や方針を発表。内川を中心とした水辺空間の魅力創出、和歌山城や周辺施設の整備、地域防災の強化、児童養護施設の子どもの支援など多岐にわたる奉仕活動について紹介した。クラブ単位では予算規模も限られるため、今後は9クラブ合同の奉仕活動を増やしてはどうかという提案も盛り込まれた。市長を交えた9クラブ代表者によるデ



和歌山市が目指すまちづくりについて話す尾花市長

イスカッションでは、イベントに関して、一点集中的に力を入れてほしいという意見が上がり、尾花市長は「とても大事なこと。和歌祭や港まつり、紀州おどりなどがあるが、県外から人を呼び、できれば宿泊を伴うイベントにしなければいけない」と思っているとし、これまでは各団体との調整で日程の発表が直前になってしまっことが多かったが、今後は開催までに余裕を持って広報できるよう進めているとした。

RCからは、市とRCが定期的に奉仕活動に関する会合を開いて情報共有することや、全国からの集客を目的に、RCの情報網を生かした魅力発信などを提案。尾花市長は「大案。尾花市長は大変ありがたい。和歌山が弱い県外への金が提供された。各クラブの提案に対して賛同を募る投票も実施。和歌山アゼリアRCが選ば



最も賛同を集めた和歌山アゼリアRCの北野敏夫会長(右)に目録を贈呈